

学 習 日 誌

7月 8日 (金)	講 師	4年 岩宮正治 (G代表) 9年 須藤直照
出席者数	60名	記 録 者 9年 2班 下岡和夫
講 座 名	(公開) 自主講座 1 1. 仮想計画座間市に酒蔵を造る 2. 座間市の古代・中世の住居址 (田中遺跡) とは-それは座間のルーツなのか?	
プログラム担当者	大航海G	
時 間・場 所	13:30 ~ 15:30 第一集会室	

【学習内容】

1 仮想計画座間市に酒造を造る

2019年あすなろ大学の有志が集まり、楽酒会なるものを創り酒を飲みながらコミュニケーションを深めようということになったことが始まりです。設立時のメンバーに元指導員の安藤咲江さんの名前あり懐かしく思う。酒造は芹沢公園の一部に工場を作り杜氏は岩宮正治さん自身がやるようです。



第24回図書館を使った調べる学習コンクールで優秀賞・NHK賞での表彰盾

2 座間の古代・中世の生活址(田中遺跡)とは-それは座間のルーツ(起源)なのか?

NTT日本座間の敷地内に田中遺跡はあります。そこに立つ説明板によると「田中遺跡は相模川左岸の沖積低地に広がる古代の7世紀から中世の14世紀にかけての複合遺跡です」座間市史などによると座間市域では、東部の丘陵地帯には旧石器時代、縄文時代の遺跡は殆ど見られず、その後の古墳時代末期の遺跡として沖積低地に見つかったのが田中遺跡です。この付近は座間の旧市街の一角であり、座間市域に定住が始まり現在に繋がった座間市のルーツなのではないか? との思いが浮かび調べて見ることにした。



【感想】

岩宮正治さんの、座間に酒造工場を造る話は、具体的で夢のある楽しい話でわくわく拝聴することが出来ました。早く完成させてもらい、あすなろ生みんなで喜びたいと思います。そのために長生きしましょう。

須藤直照さんの座間市古代・中世の住居跡 田中遺跡は良く調べられ分かりやすく有意義な学習となりました。